

# 参考資料

## 1 策定体制

本計画は、「都市計画審議会」と、市役所職員で組織する「検討委員会」が中心となって計画づくりを行います。検討委員会で計画案の検討、情報交換などを行い、都市計画審議会では計画案に対する審議や調査、提言などを行いました。

都市計画マスタープラン策定のための体制や市民参加手法には決められたものではありませんが、まちづくりは行政だけで進めることは困難です。計画づくりの段階から市民の意見を取り入れた、行政と市民の役割分担のもとでのまちづくりが求められています。

このため、都市計画マスタープラン策定にあたっては、市民の意見を広く収集するために地域別まちづくりワークショップを実施するなど、市民とのパートナーシップの醸成や継続的な取り組みが期待できる協働の策定体制を構築しました。

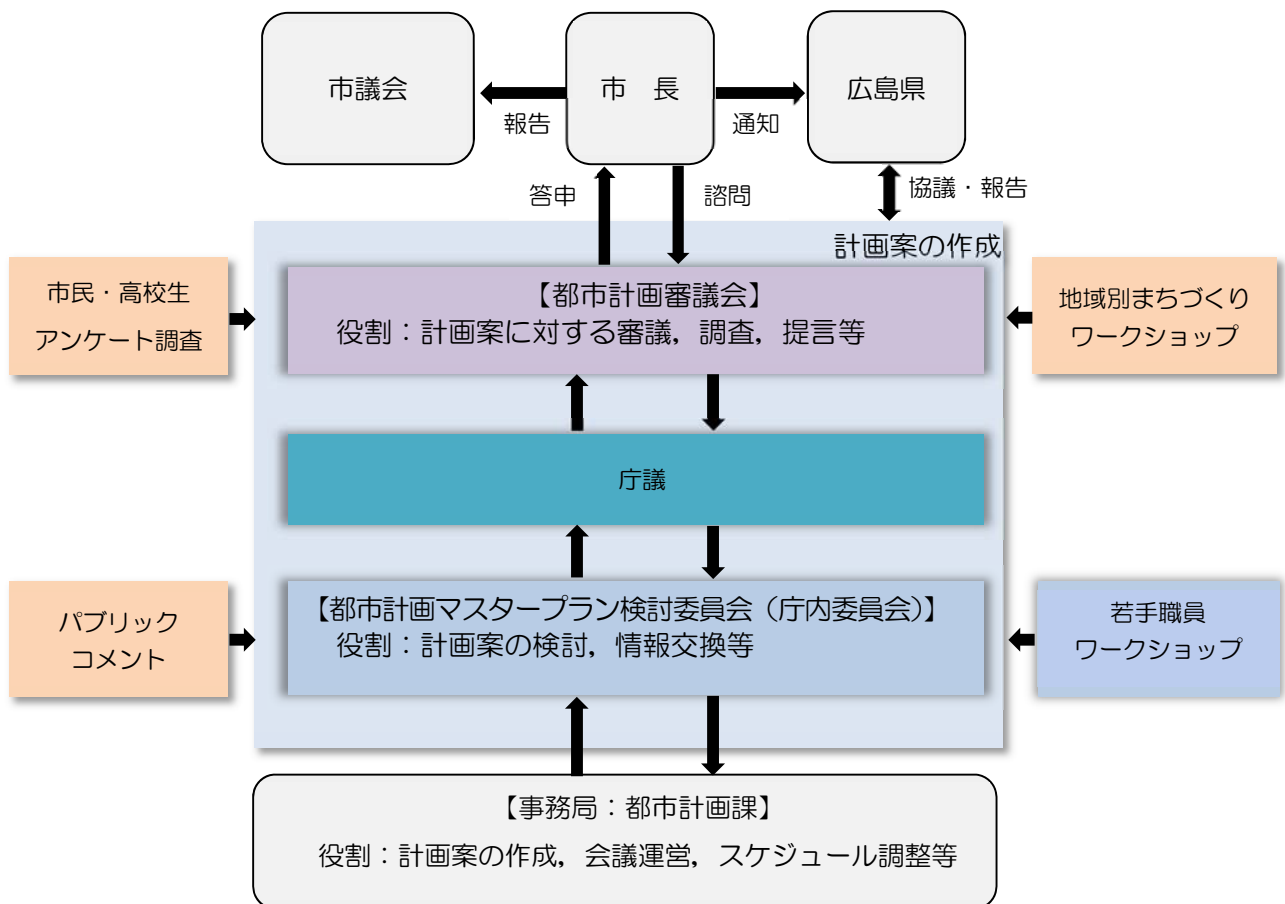


図 策定体制

(大竹市都市計画審議会 委員名簿)

	氏 名	役 職 名
学識経験のある者	菅原 辰幸	広島工業大学名誉教授
	望戸 清彦	大竹商工会議所会頭
	畠中 透	大竹市教育委員
	廣兼 勝清	大竹市農業委員会会長
	杉田 宗	広島工業大学環境学部 建築デザイン学科助教
市議会の議員	北地 範久	大竹市議会議員
	西村 一啓	//
	末広 和基 賀屋 幸治	//
	寺岡 公章 原田 孝徳	//
	田中 実穂 小中 真樹雄	//
関係行政機関 又は広島県の職員	渡邊 聖 長谷川 寿男	広島県西部建設事務所 廿日市支所長
市の住民	岡野 俊彦	大竹市自治会連合会会長

※2段書きの上段は前任，下段は後任

## 2 策定経緯

本計画は、案の作成を庁内の横断的な組織で構成する検討委員会で行い、案に対する承認や提言を都市計画審議会で行うことを通じて策定しました。また、地域別まちづくりワークショップやパブリックコメントなどを通じて市民の意向を踏まえた計画づくりを行いました。

(策定委員会の開催等)

年月日	会議名等	会議開催の趣旨等
平成 28 年 12 月 22 日 ～平成 29 年 1 月 13 日	市民アンケート調査	大竹市の将来のまちづくりに関する意見・要望を計画に反映するために実施
平成 28 年 12 月 22 日	高校生アンケート	
平成 29 年 7 月 27 日	地域別ワークショップ	小方地域（晴海臨海公園管理棟）
平成 29 年 7 月 28 日	地域別ワークショップ	大竹地域（大竹会館）
平成 29 年 7 月 29 日	地域別ワークショップ	玖波地域（玖波公民館）
平成 29 年 9 月 19 日	若手職員ワークショップ	若手職員が考える「未来の大竹市がどのようなまちであってほしいか」
平成 29 年 11 月 9 日	第 1 回検討委員会	委員会趣旨・工程・都市づくりの課題の検討 等
平成 30 年 2 月 19 日	第 2 回検討委員会	都市の拠点・軸・ゾーンの設定の検討 等
平成 30 年 3 月 7 日	第 1 回都市計画審議会	会長等の選任・まちづくりの課題やめざすまちの将来像の確認
平成 30 年 8 月 16 日	第 3 回検討委員会	本編（素案） はじめに～分野別の方針の検討
平成 31 年 1 月 22 日	第 2 回都市計画審議会	全体構想（素案）までの確認
平成 31 年 3 月 26 日	第 4 回検討委員会	本編（素案） はじめに～実現化の方策の検討
令和 元 年 5 月 21 日	第 3 回都市計画審議会	実現化の方策（素案）までの確認
令和 元 年 7 月 1 日 ～令和 元 年 7 月 22 日	パブリックコメント	都市計画マスタープラン（素案）の縦覧
令和 元 年 9 月 26 日	第 4 回都市計画審議会	計画（原案）の確認



大竹市



建設部 都市計画課 計画整備係

〒 739-0692

広島県大竹市小方一丁目 11 番 1 号

TEL : 0827-59-2167

TEL : 0827-57-7130